

## 1.財政力指数

平成21年度 0.789 ……(3ヵ年平均値)

平成21年度は、平成20年度と比較すると基準財政収入額・基準財政需要額ともに減少していますが、基準財政需要額より基準財政収入額の減少幅の方が大きくなっています。この主な要因は、景気低迷により、特に市民税(法人税割)が大きく減ったことによるものです。

このため、3ヵ年平均指数は前年度と同じ値となりましたが、単年度指数は下落となりました。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額}}{\text{基準財政需要額}}$$

当該団体の財政力を示す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヵ年の平均値を用いて示します。指数が1.000に近い、また1.000を超えるほど、財源に余裕があることを表しています。

(参考)

- ・ 基準財政収入額… 普通地方交付税の算定に用いるもので、標準的な状態で徴収が見込まれる税収入などを一定の方法で算定した額を示しています。
- ・ 基準財政需要額… 普通地方交付税の計算に用いるもので、標準的な行政を合理的水準で実施したと考えたときに必要と想定される「一般財源の額」を示しています。

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
基準財政収入額 (千円)	43,901,149	44,348,801	44,152,431	44,099,214	42,787,314
基準財政需要額 (千円)	55,632,976	56,733,128	55,855,661	55,420,669	54,734,972
財政力指数(単年度)	0.789	0.782	0.790	0.796	0.782
財政力指数(3ヵ年平均)	0.776	0.783	0.787	0.789	0.789

